

2024年度 全国通訳案内士試験

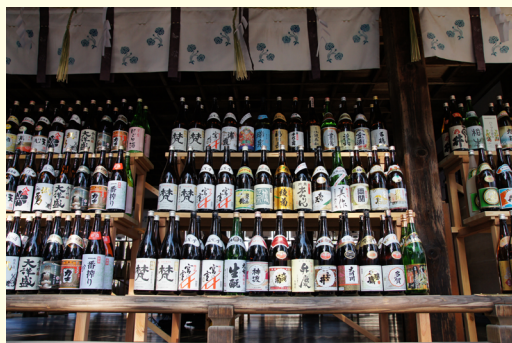
第1次試験 一般常識

Season 3-1

政治・経済・産業②



Kakidai CC BY-SA 4.0



663highland CC BY-SA 4.0

「気候変動枠組条約」の加盟国が、地球温暖化に対する具体的政策を定期的に議論する会合のことを略称で COP というが、正式名称を選びなさい。

- ① Climate Observation Panel
- ② Conference of the Parties
- ③ Convention on Ozone Protection
- ④ Council on Oceanic Pollution

次の文章に入る国名を選択肢から選びなさい。

2023年2月、(A) 南東部を震央として発生した大地震により、(A) 及び、その隣国の (B) にかけて甚大な被害が発生した。この地震に対し、日本の関係各所及び、国際連合、WTO、ユネスコ、ユニセフ等の国際団体による寄付の呼びかけがなされた。

A ①トルコ ②トンガ ③フィリピン ④インドネシア

B ①ギリシャ ②シリア・アラブ共和国 ③フィジー ④メキシコ

サミット（主要国首脳会議）についての正しい記述を選びなさい。

- ① 現在、日本を含む7ヵ国及びEUで構成される政府間グループである。
- ② 第1回目のサミットは、1989年にソ連政府の崩壊で東西冷戦が終結したことによる世界情勢の変化への対応を理由に開催された。
- ③ これまで日本では過去4回にわたって議長国を務めた。
- ④ 直近の開催は、イギリス・コーンウォールで行われたもので、次は日本での開催が予定されている。

人間が運転操作を行わなくとも自動で走行できる自動運転車の実現が、現在急速に進められている。日本政府や米国運輸省道路交通安全局では、自動化のレベルを、レベル0からレベル5に定義しているが、そのうち、レベル3について、正しい記述を選びなさい。

- ① 加速、操舵、制動のいずれか単一をシステムが支援的に行う状態。衝突被害軽減ブレーキなどの安全運転支援システムによる。
- ② システムがドライビング環境を観測しながら、加速、操舵、制動のうち同時に複数の操作をシステムが行う状態で、ドライバーは常時、運転状況を監視操作する必要がある。
- ③ 限定的な環境下若しくは交通状況のみ、システムが加速、操舵、制動を行い、システムが要請したときはドライバーが対応しなければならない状態。
- ④ 高速道路上やシステムの正常な動作が妨害されない自然環境において、加速、操舵、制動といった操作を全てシステムが行い、その条件が続く限りドライバーが全く関与しない状態。

日本の選挙制度について正しい記述を選びなさい。

- ① 衆議院議員選挙では、同日に投票が行われる小選挙区選挙と比例代表選挙があるが、立候補者は両方の選挙に重複して立候補することはできない。
- ② 参議院議員選挙では、同日に投票が行われる選挙区選挙と比例代表選挙があるが、立候補者は両方の選挙に重複して立候補ができる。
- ③ 衆議院議員総選挙は、衆議院解散による場合は衆議院解散の日から 40 日以内に、任期満了による場合は任期満了の日から前 30 日以内に行うことと定められている。
- ④ 参議院議員の任期は 4 年であるが、2 年ごとの半数改選となっており、被選挙権は日本国民で満 30 歳以上と定められている。

衆議院議員総選挙小選挙区において用いられる議員数の配分方法について、有権者人口の差による不平等（一票の格差）を是正するため、新しい配分方法の導入が2016年成立の衆院選挙制度改革関連法で決定した。この方式では、各都道府県の人口を「ある数」で割り、それぞれの商の小数点以下を切り上げて各地の議席数とする（「ある数」とは、各都道府県に割り振られる小選挙区数の合計が、総議員定数に一致するよう調整された数値のこと）。この方式の名称を選びなさい。

①ドント方式

②サン＝ラグ方式

③ヒル方式

④アダムズ方式

少子高齢化による労働人口の減少や、正規・非正規雇用労働者の賃金格差等、日本が直面する労働問題を背景として2018年6月に成立した働き方改革関連法は、日本法における8つの労働法改正を行うための法律で、2019年4月より、それぞれが施行された。働き方改革関連法の内容として正しい記述を選びなさい。

- ① 残業時間も含め、終業時刻から次の日の始業時間までにしっかりと休める時間を確保できるように、勤務間インターバル制度が罰則付きで導入された。
- ② 10日以上有給休暇のある従業員には、1年のうち5日は時季を指定して有給を与えなくてはならなくなった。
- ③ 元々大企業を対象に、1ヶ月に60時間を超える残業には基本50%以上の割増賃金率が適用されていたが、2022年4月からは全企業を対象とした適用となった。
- ④ 一年間の残業は720時間以内とし、また、月に45時間以上の残業ができるのは年間3ヶ月以内までと定められた。

令和4年4月1日より年金制度改正法が施行されたが、その内容として正しいものを選びなさい。

- ① 令和4年3月31日時点で70歳未満、または老齢年金の受給権取得日から5年が経過していない人を対象に、70歳までであった繰下げ受給の上限年齢が、80歳まで引き上げられ、受給開始時期が80歳まで選択可能になった。
- ② 令和4年3月31日時点で60歳未満の人を対象に、繰上げ受給をした場合の減額率が、1月あたり0.5%から1.0%に変更された。
- ③ 65歳以上70歳未満の老齢厚生年金受給者を対象に、在職中であっても年金額が毎年10月分から改訂される制度、在職定時改訂制度が導入された。
- ④ 60歳以上65歳未満の人の在職老齢年金について、年金の基本月額と総報酬月額相当額の合計が37万円を超えた場合、年金の全部または一部支給停止がなされることになった。

JNTO 認定外国人観光案内所 (Tourist Information Center) は、国際観光振興機構 (JNTO = Japan National Tourism Organization) の外国人観光案内所認定制度で認定された観光案内所のことである。案内所は、カテゴリー 1～3 で分類され、そのうち、カテゴリー 3 は、「常時英語による対応が可能で、英語を除く 2 以上の言語での案内が常時可能な体制があり、全国レベルの観光案内を提供し、原則年中無休、且つ Wi-Fi 付帯で、ゲートウェイや外国人来訪者の多い立地の案内所」とされる。カテゴリー 3 は、現在全国に 53 ヲ所、東京都に 14 ヲ所が置かれているが、東京都の 14 ヲ所に含まれる案内所を 2 つ選びなさい。

- ① 銀座外国人観光案内所
- ② 東京都台東区立浅草文化観光センター
- ③ JR EAST Travel Service Center (Haneda Airport International Terminal)
- ④ 東京観光情報センター京成上野支所

令和2年12月3日に行われた政府による観光戦略実行推進会議では、ポストコロナを念頭に置いた「感染拡大防止と観光需要回復のための政策プラン」が策定された。同プランの内容「国内外の観光客を惹きつけるコンテンツの造成」において挙げられた施策として、「民族共生象徴空間のコンテンツ充実と誘客促進」がある。「民族共生象徴空間」とは、アイヌ文化の復興・創造・発展のための拠点となるナショナルセンターのことで、アイヌの歴史とアイヌ文化を主題とした日本国内初の国立博物館を含む施設であるが、この施設の愛称を選びなさい。

- ①ウポポイ ②コロポックル ③ユーカラ ④ポロトコタン

令和4年10月28日、第17回観光立国推進閣僚会議にて決定された『インバウンドの本格的な回復に向けた政策パッケージ』には、インバウンド消費5兆円超の速やかな達成を目指すための総合的・集中的な取組の数々を取りまとめられている。その1施策として、日本の世界遺産で登録30周年を迎える、ある城の天守閣を限定公開するというものがある。文化庁によって国宝にも指定されているこの城の名称を、以下から選びなさい。

①松本城

②彦根城

③姫路城

④松江城

今後のインバウンドの本格的な回復を見据え、「消費額増加」、「地方への誘客」をより重視するという観点から、観光庁は、訪日旅行における消費単価が高い傾向にある高付加価値旅行者の地方誘客を促進している。令和5年3月28日には、地方誘客に関する総合的施策を集中的に講じる「モデル観光地」として、11地域が選定されたが、選定に含まれなかった地域を選びなさい。

- ① 東北海道エリア
- ② はちまんたい 八幡平エリア
- ③ 鹿児島・阿蘇・雲仙エリア
- ④ 佐渡エリア

「ディスカバー農山漁村の宝」は、伝統ある農山漁村の次世代への継承・再生や、国内外の新たな需要に即した農林水産業の実現に繋がる取組みを募集し、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例の選定・全国発信を行う取組みである。2022年11月、内閣官房及び農林水産省は、その第9回選定として37地区を選定し、特に優良な事例をグランプリおよび部門賞として選定した。第9回選定でグランプリを獲得した事例を選びなさい。

- ① 株式会社沖縄 UKAMI 養蚕「未来へ紡ぐ小さな村の農福連携と沖縄シルク」
- ② オホーツク農山漁村活用体験型ツーリズム推進協議会「オホーツク地域産業と触れ合う新しい旅の形」
- ③ 伊根浦地区農泊推進地区協議会「泊食分離で舟屋群が滞在エリアへ変貌」
- ④ 瀬戸内かきからアグリ推進協議会「瀬戸内の海とつながる、おかやまの農畜産物」

ガストロノミーツーリズムは、その土地の気候風土が生んだ食材・習慣・伝統・歴史などによって育まれた食を楽しみ、その土地の食文化に触れることを目的としたツーリズムのことで、近年、文化発信や持続可能な観光の実現等に資する観光として注目を浴びている。毎年、同ツーリズムの普及のために、国連世界観光機関（UNWTO）が主催する世界フォーラムが各国で行われているが、最新 2022 年 12 月に行われた第 7 回世界フォーラムの開催国はどこか選びなさい。

①日本

②ベルギー

③スペイン

④タイ

農林水産省発表の農林水産物輸出入概況によると、2022年の農林水産物・食品の輸出額は過去最高の1兆3,372億円（前年同期比15.0%増）となった。一方で、輸入額については、13兆4,180億円（前年同期比31.8%増）となり、農林水産物の貿易収支は、約12兆808億円の輸入超過となった（前年比34.0%増）。

（ア）輸出額、輸入額について、どちらも農産物、林産物、水産物の順で高かったが、農産物の内訳で最も額が高かった品目はどれか選びなさい。

【輸出】

- ①牛肉 ②ソース混合調味料 ③アルコール飲料 ④清涼飲料水

【輸入】

- ①たばこ ②とうもろこし ③豚肉 ④牛肉

(イ) 農林水産物の輸入・輸出先国を見た場合、それぞれの上位3国とその順番として正しいものはどれか選びなさい。

【輸出】

- ① 中国・香港・米国
- ② 中国・米国・香港
- ③ 米国・中国・香港
- ④ 米国・香港・中国

【輸入】

- ① 中国・豪州・米国
- ② 中国・米国・豪州
- ③ 米国・中国・豪州
- ④ 米国・豪州・中国



〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 2-14-5 サンエスビル 2F

TEL 03-5291-1820 FAX 03-5291-1821

<https://www.cel-eigo.com>

授業教材および授業内容（音声・映像など）の著作権は全て CEL 英語ソリューションズ™に帰属します。
著作者の許可なしに複製・印刷を行うこと、および、教材や授業ビデオのダウンロード元 URL を第三者に伝達・
開示することを禁止します。